

## 経尿道的前立腺切除術入院診療計画書

説明年月日： 年 月 日

推定される入院期間は、7～10 日間です

泌尿器科( 8西 )病棟( )号室

患者さま氏名

病名：

症状：

入院目的：手術目的

手術内容：経尿道摘前立腺切除術

特別な栄養管理の必要性 有・無

	入院～手術前日		術当日	
	年 月 日		月 日	
			術前	術後
処置	リストバンドを装着します。 2回/日血圧・体温・脈拍などの測定をします。	必要物品の確認をします。	朝に経口補水液を飲みます(時間は別紙参照) 手術着と血栓予防の靴下に替えてください 看護師と共に手術室に行きます	帰室後は頻回に検温をおこない、全身状態の観察をします。
検査	採血・採尿などの検査がある場合があります。		病室にいてください。	尿道の管の横から持続的に膀胱を洗浄します。 採血がある場合があります。
薬剤	持参薬の確認と薬剤師による服薬指導があります。		医師の指示した薬剤のみ内服します。	点滴を持続的に行います。
安静度	 制限はありません。			ベッド上安静です(足が動くようになれば寝返りできますが頭は上げないで下さい)
排泄	 制限はありません。			尿道に管が入ります。 排便はベッド上となります。
清潔	入浴ができます。	必ず入浴・洗髪をしてください。		就寝前に洗面タオルを渡します。
食事	病院食をお召し上がり下さい。		絶飲食です。(午前手術は夕食から開始・午後手術は翌朝食から開始)	
説明・書類確認、その他(リハビリテーション等の計画)	看護師から病棟案内・入院生活の説明があります。 看護師から手術までの流れ、必要物品の説明があります。 医師から手術前の説明を行います。⇒( / 、 時頃より) 手術室担当看護師の術前訪問があります。 麻酔科医の術前訪問があります。 手術までに各種同意書の提出をしてください。			手術の経過については主治医が説明します。 何かあればナースコールをしてください。 

主治医氏名

、主治医以外の担当者氏名

説明看護師氏名

上記のとおり説明を受けました

同意年月日：

年

月

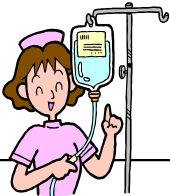


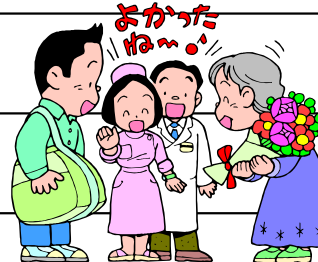
日

患者本人署名

親族又は代理人署名

患者との続柄( )

患者ID:

	術後1日目	術後2日目～4日目	術後5日～退院日
	月 日	月 日 ～ 月 日	月 日 ～ 月 日
処置	3回/日検温します。	2回/日検温します。	2回/日検温します。
	・状況を見て膀胱の洗浄を終了します ・弾性ストッキングを脱ぎます 		
検査	採血があります。	状況により採血や検尿があります。	
薬剤	抗凝固薬以外の内服再開です。 点滴が終了します。	退院までに、薬剤師より退院後の内服について説明があります。	
安静度	病棟内歩行ができます。初回は看護師と一緒にいきます。	特に制限はありませんが、体を動かすことで尿の色が赤くなることがあります。尿が赤になったら看護師に連絡してください。	
排泄	医師が状況を見て尿道の管を抜きます。抜けた後は尿量を測定してください。 排便時いきんだり、腹圧をかけないで下さい。出血の原因になります。	 	
清潔	朝、洗面タオルを渡します。 清拭・陰部洗浄をします。	シャワー浴が出来ます。体調や尿の状態により清拭になります。	
食事	通常の食事ができます。 		
説明	飲水は1日1000ml/日を目安に行ってください。 血尿が出たら安静にし、ナースコールを押してください。 尿道の管が入っている間は、尿の袋を腰から上に上げないで下さい。膀胱に尿が逆流し、感染の恐れがあります。	パンフレットを使用して 退院後の生活の注意点について説明します 不明な点があれば看護師に声をかけて下さい	

注1) 診療内容などは現時点で考えられるもので、今後治療などを進めていくに従って変更する場合があります。その場合には再度ご説明致します。

注2) 入院期間については、現時点で予測されるものです。